

東京オリンピック 50 周年記念 第 37 回 JOA セッション
開催要項

オリンピズムの普及と浸透 新たな挑戦の意義とビジョンを展望する

わが国のオリンピック・ムーブメントは 1909 年、嘉納治五郎の IOC 委員就任がその幕開けとなり、50 年前の東京オリンピックの招致・開催は躍進の弾みとなった。6 年後の東京オリンピック・パラリンピックは、これから 50 年先のオリンピック・ムーブメントを方向づける挑戦と革新の機会となるはずである。

2014 年の今年、日本オリンピック・アカデミーは 2020 年を視野に「オリンピズムの普及と浸透」という中期目標を定めた。これより 6 年間は、人々の関心をオリンピック競技大会への期待ばかりではなく、広くオリンピック・ムーブメントへの参加促進、更には、オリンピズムそのものの理解へと誘うチャンスでもある。

前回の東京オリンピックから 50 周年目にあたる今年の JOA セッションでは、オリンピック・ムーブメント半世紀の歩みを振り返ると共に、2020 年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、国民へのオリンピズムの普及・浸透につながる新たなオリンピック・ムーブメントのビジョンとその実現を展望し、課題の明確化と共有を図りたい。

日 時 : 2014 年 11 月 30 日 (日) 13:00~17:30 (懇親会 17:45~19:30)

会 場 : 学習院女子大学 2 号館 3 階 2 3 6 教室

主 催 : 特定非営利活動法人日本オリンピック・アカデミー

後 援 : 国際オリンピック委員会
(申請中) 国際オリンピック・アカデミー
国際ピエール・ド・クーベルタン委員会
外務省
文部科学省
独立行政法人日本スポーツ振興センター
公益財団法人日本オリンピック委員会
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
公益財団法人日本体育協会
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
一般財団法人嘉納治五郎記念国際スポーツ研究・交流センター
一般財団法人日本パラリンピアンズ協会
特定非営利活動法人日本オリンピアンズ協会
協 力 : 一般財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
(申請中) 筑波大学オリンピック教育プラットフォーム

日 程

- 12:15 ～ 受付開始
学習院女子大学 2号館 3階 236教室
- 13:00 開会式
オリンピック賛歌
主催者挨拶 笠原 一也 日本オリンピック・アカデミー会長
御来賓挨拶 文部科学省スポーツ・青少年局
坪田 知広 競技スポーツ課長
御来賓挨拶 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
武藤 敏郎 専務理事（事務総長）
- 13:30～14:20 キーノート・トーク
「IOCによるオリンピック普及の取り組みと成果」
猪谷 千春 国際オリンピック委員会名誉委員（元・副会長）
- 14:40～16:40 シンポジウム
「オリンピックの普及と浸透
～1964 東京からの歩みと 2020 TOKYO を見据えて～」
荒井 啓子 日本オリンピック・アカデミー専務理事
真田 久 筑波大学オリンピック教育プラットフォーム事務局長
竹内 浩 共同通信論説委員
松丸 喜一郎 日本オリンピック委員会理事（事業専門部会長）
- 16:50～17:20 クロージング・レクチャー
「オリンピックの新たな価値と可能性」
関根 正美 日本オリンピック・アカデミー会員、日本体育大学教授
- 17:30 閉会式
主催者挨拶 藤原 庸介 日本オリンピック・アカデミー副会長
- 17:45～19:30 懇親会
学習院女子大学 戸山ラウンジにて(会費制)

■キーノート・トーク

猪谷千春 国際オリンピック委員会名誉委員（元・副会長）

IOCによるオリピズム普及の取り組みと成果

国際オリンピック委員会は、オリンピックの主権者として、オリピズムをどのような意味あるいは価値と捉えてきたのか。アジェンダ2020では、オリンピック・ムーブメントにどんな変革が予想されるか……今後のオリピズム普及の根幹に関わるいくつかの疑問にお答えいただきます。

○コーディネーター

荒牧亜衣（JOAセッション・レクチャー委員会委員）

■シンポジウム

オリピズムの普及と浸透 ～1964 東京からの歩みと 2020 TOKYO を見据えて～

オリピズムの普及推進を担う国内の代表的機関によるこれまでの取り組みを振り返ると共に、2020年を見据えた各々の新たな夢と挑戦についてうかがいます。また、組織間の協力連携によって期待できる相乗効果についてビジョンを共有し、連携実現の意義や課題について意見を交わすなど、オリピズムの普及推進に向けた新たな一歩とします。

荒井啓子 日本オリンピック・アカデミー専務理事

真田久 筑波大学オリンピック教育プラットフォーム事務局長

竹内浩 共同通信論説委員

松丸喜一郎 日本オリンピック委員会理事（事業専門部会長）

○コーディネーター

佐野慎輔（JOA理事、出版・編集委員会委員長）

嵯峨寿（JOA理事、セッション・レクチャー委員会委員長）

■クロージング・レクチャー

関根正美 日本オリンピック・アカデミー会員、日本体育大学教授

オリピズムの新たな価値と可能性

キーノート・トークならびにシンポジウムで行われた議論、主張などを受け、オリピズムの本質を理解する際の鍵となる視点、それに基づくオリピズムの新たな価値解釈の可能性などを、スポーツに関わる哲学的研究の成果に照らして提示します。日本においてオリピズムの浸透を図る今日的意義を考える一助とします。

○進行 竹村瑞穂（JOAセッション・レクチャー委員会委員）

東京オリンピック 50周年記念 第37回 JOAセッション

参加申し込みについて

方 法：メールまたはファクシミリ *電話でのお申し込みはお受けできません

申 込 先：第37回 JOAセッション事務局 成瀬和弥

メール naruse@taiiku.tsukuba.ac.jp

F A X (029) 853-6360 (直通)

期 限：11月25日(火)

記載事項：「件名」に「JOAセッション参加申込」と記載し、以下についてお知らせ下さい。

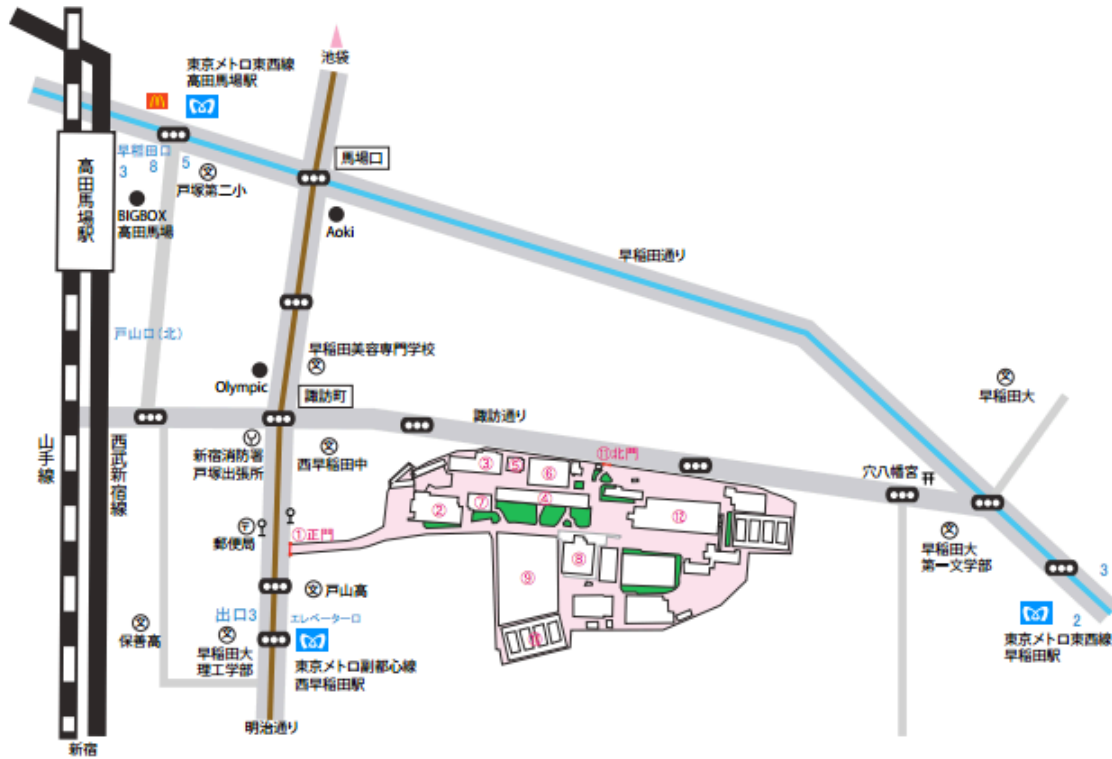
- ①氏名、②勤務先（学生の場合は、学校名と学部生・大学院生の別）
- ③連絡先電話番号、④メールアドレス
- ⑤会員種別（正会員・一般会員・非会員）、⑥懇親会の出欠

参 加 費：会員 1,000 円 非会員 1,500 円 院生・学生は無料

懇親会費：会員・一般非会員 5,000 円 院生・学生 3,000 円

*参加費等は当日受付にて頂戴します

会場案内



学習院女子大学 〒162-8650 東京都新宿区戸山 3-20-1

東京メトロ副都心線「西早稲田駅」より徒歩1分

東京メトロ東西線「早稲田駅」より徒歩10分/JR山手線・西武新宿「高田馬場駅」より徒歩15分